

2025 SEASON

TEAM



この道の先に

NIPPO



2025 シーズン閉幕 ありがとうございました!

8

10月17日～19日に開催された「宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース」をもって、チーム NIPPO の 2025 ロードレースシーズンが無事に閉幕いたしました。ジャパンカップでは、その前週の「マイナビ ツール・ド・九州」から数名の選手を入れ替えてアンテルマルシェ・ワンティが出走し、九州でも好調だったルカ・ヴァン・ボーヴェンが中盤に単独で先行して山岳賞を獲得するなど、チームは活躍。上位入賞には届きませんでしたが、力強い走りで観客を沸かせました。

大会を終えたチームはヨーロッパに戻り、間もなく始まる 2026 シーズンのトレーニングキャンプに備えています。チーム NIPPO もまた、2026 シーズンに向けて日本人選手のサポート体制をさらに強化すべく、活動を続けてまいります。

本シーズンの温かいご声援に心より感謝申し上げますとともに、来季も引き続き応援のほどよろしくお願いいたします!



たくさんの観客が集まり、素晴らしい雰囲気の中で開催された今年のジャパンカップ



トラック競技で活躍する女子サポート選手

垣田真穂 + 内野艶和が 世界選手権マディソンで 5 位入賞

10月22日～26日、南米チリでトラック競技の世界選手権が開催され、19名の日本代表選手が出場しました。NIPPO がロード競技でサポートを行う垣田真穂、内野艶和、池田瑞紀は、揃って出走したチームパーシュートで5位、垣田と内野が組んだマディソンでも5位入賞となり、マディソンでは世界選手権での日本最高位をマークしました。2028 ロス五輪でのメダル獲得に向けて、彼女たちは加速していきます。



日本代表は以前チーム NIPPO に所属した窪木一茂がオムニウムで銀メダルを獲得、競輪選手である佐藤水菜はケイリン種目で二連覇を達成!



シーズン最後のビッグレース!

ジャパンカップサイクルロードレース

毎年恒例の栃木県宇都宮市で開催されるジャパンカップ。今年はベルギー籍のアンテルマルシェ・ワンティがチーム NIPPO として出場しました。クリテリウムでは育成チーム所属の今村駿介を迎え、両日熱戦を展開。表彰式では NIPPO 吉川会長が新人賞、山岳賞のプレゼンターを務め、レースを終えた選手たちは NIPPO 社員の方々や日本のファンの皆さまとの交流も楽しみました。